

高校歴史総合プリント（過去問類似）

グローバル化と私たち No.5

名前

得点

/10

問1 第二次世界大戦後の新興独立国の連帯の動きに関して述べた次の文の空欄 [] に入る会議名として最も適当なものを答えよ。「1955年、インドネシアのバンドンに29カ国の代表が集まり、[] が開催された。この会議では、主権の尊重や反植民地主義、民族自決などを盛り込んだ平和十原則が採択され、東西冷戦の二大陣営から距離を置く第三世界の連帯が示された。」（2025年 全国公立入試 類似）

1. アジア・アフリカ会議 2. サンフランシスコ会議 3. 非同盟諸国首脳会議 4. モスクワ三国外相会議

問2 1960年代の高度経済成長期における政治状況の変化に関して、1960年に日米安全保障条約改定をめぐる対立などを背景に、日本社会党の右派が離脱して結成し、その後の野党の細分化の端緒となった政党は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 日本社会党 2. 日本共産党 3. 民主社会党 4. 自由民主党

問3 1955年の保守合同によって新政党が結成された際、当初は総裁代行委員制がとられたが、翌1956年4月にその初代総裁に就任し、同年に日ソ共同宣言の調印や日本の国際連合加盟を実現した首相は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 佐藤栄作 2. 池田勇人 3. 田中角栄 4. 鳩山一郎

問4 第二次世界大戦の終戦直後、旧満州（中国東北部）などでソ連軍によって武装解除された多くの日本軍兵士や民間人が、ソ連領内などの収容所に送られ、過酷な環境下で長期にわたる強制労働に従事させられた歴史的事象を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. マニラ裁判 2. サハリン残留 3. シベリア抑留 4. ハバロフスク裁判

問5 戦後復興期から高度経済成長期にかけて、地方から大都市圏へ多くの若者が移動した。このうち、中学校を卒業してすぐに集団就職によって都市の産業を支えた若年労働者たちは、その希少性と重要性から何と呼ばれたか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 斜陽族 2. 新人類 3. 太陽族 4. 金の卵

問6 1980年代前半、イギリスとの間で香港の主権返還をめぐる交渉が本格化した。この際、かつて文化大革命期に「実権派」として批判され失脚したものの、のちに指導権を握り、強硬な姿勢で交渉に臨んだ中国の指導者は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 胡錦濤 2. 毛沢東 3. 鄧小平 4. 江沢民

問7 冷戦期には永世中立国としての立場を維持していたが、冷戦終結にともなう国際情勢の変化を受けて方針を転換し、1995年にスウェーデンやフィンランドとともにヨーロッパ連合（EU）に加盟した、ウィーンを首都とする国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. フィンランド 2. ハンガリー 3. オーストリア 4. スウェーデン

問8 1970年代に長きにわたる独裁体制が崩壊して民主化を達成し、1986年に隣国のスペインとともにヨーロッパ共同体（EC）への加盟を果たした、リスボンを首都とする国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ポルトガル 2. スペイン 3. デンマーク 4. ギリシャ

問9 サンフランシスコ平和条約の発効によって日本が主権を回復した1952年、共産党の武装闘争方針や血のメーデー事件などの激しい社会運動に対処するため、吉田茂内閣のもとで制定された、特定の団体による暴力主義的破壊活動を規制するための法律は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 労働関係調整法 2. 破壊活動防止法 3. 団体等規正令 4. 国家公務員法

問10 1950年代後半からの高度経済成長期、日本の大都市圏では急速な工業化にともない、若年の労働力が著しく不足した。この需要を満たすため、地方の農村などで中学校や高校を卒業したばかりの若者たちが「金の卵」ともてはやされ、専用の列車などを利用して一斉に都市部の企業や工場へと赴いた。このような労働力移動の社会現象を何というか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 消費革命 2. 核家族化 3. 集団就職 4. 過密過疎

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 1 アジア・アフリカ会議	1955年にインドネシアのバンドンで開催されたアジア・アフリカ会議（バンドン会議）では、主権の尊重や反植民地主義、民族自決などを盛り込んだ平和十原則が採択された。これは、米ソの東西冷戦から距離を置き、アジア・アフリカ諸地域の連帯を目指す動きを国際社会に示した。
問2	答え 3 民主社会党	1950年代半ばに成立した55年体制のもとで、1960年の安保闘争を契機に日本社会党内で路線対立が激化し、西尾末広ら右派グループが離脱して民主社会党（のちの民社党）を結成した。これにより、それまでの自民党と社会党による事実上の二大政党対立から、野党が細分化・多様化する「野党の多党化」の時代へと移行することになった。
問3	答え 4 鳩山一郎	1955年11月の保守合同による自由民主党の結成当初は、鳩山一郎、三木武吉、大野伴睦、緒方竹虎の4人による総裁代行委員制がとられた。翌1956年4月に鳩山一郎が初代総裁に選出され、同年に日ソ国交回復や国連加盟を成し遂げたのちに退陣した。
問4	答え 3 シベリア抑留	1945年の敗戦時、旧満州や千島・樺太などにいた日本軍兵士らはソ連軍によって武装解除され、シベリアやモンゴルなどの収容所に連行された。彼らは極寒の過酷な環境下で、鉄道建設や森林伐採などの強制労働に従事させられ、多くの犠牲者を出した。この事象はシベリア抑留と呼ばれる。
問5	答え 4 金の卵	戦後復興から高度経済成長期にかけて、地方から大都市圏への人口流入が急激に進んだ。特に中学校を卒業してすぐに集団就職した若者たちは、高度経済成長を支える貴重な労働力として「金の卵」と称された。これにより大都市の人口は戦前の水準を大きく超えて増加した。
問6	答え 3 鄧小平	文化大革命期に「走資派（実権派）」として批判・失脚したものの、毛沢東の死後に復権して実権を握った。1980年代前半にはイギリスのサッチャー首相との間で香港返還交渉を行い、一国二制度を提示して1997年の返還合意（中英共同声明）を導いた。
問7	答え 3 オーストリア	冷戦期に永世中立国となったオーストリアは、東西対立の最前線に位置していたこともありECへの加盟を見送っていたが、冷戦終結とソ連解体によって安全保障上の制約が緩和されたため、1995年に同じく中立国であったスウェーデン、フィンランドとともにEUに加盟した。
問8	答え 1 ポルトガル	ポルトガルでは1974年の軍部クーデタ（カーネーション革命）によってサラザール以来の独裁体制が崩壊し、アフリカの植民地を独立させて民主化を達成した。この政治的転換を背景に、1986年にスペインとともにECへの加盟が実現した。
問9	答え 2 破壊活動防止法	1950年代初頭、日本共産党の武装闘争方針や、1952年5月の血のメーデー事件などにより社会的不安が高まった。これに対し、吉田茂内閣は公安調査庁を設置するとともに、暴力主義的破壊活動を行った団体に対して解散指定などの規制措置を講じるための法律を制定した。この法律の制定にあたっては、戦前の治安維持法を想起させるとして、野党や労働組合、知識人などから強い反対運動が起こった。
問10	答え 3 集団就職	高度経済成長期における都市部への人口集中と労働力需要の急増を背景に、地方の新規卒業者が大都市の町工場や商店などに一斉に雇用された現象である。彼らは貴重な若年労働力として「金の卵」と呼ばれ、専用の臨時列車などが運行されて移動を支えた。これにより、農村部の過疎化と都市部の過密化が同時に進行することとなった。